

博物館実習☆

2005年9月7日(水)～14日(水)の7日間、21大学から22名の実習生を迎えて博物館実習が行われました。

講義、見学、資料整理実習、普及事業参加など短期間強行日程の仕上げに、寄贈品コーナーの展示「子どもと戦争」を企画・制作しました。

この展示は10月30日まで博物館1階展示室でご覧になります。



「将来に活かしたい経験となった博物館実習」

実習生同士の個性や専門を活かしつつ様々な作業をするうちに、自分の視野の狭さを痛感し、地元と向き合う姿勢を正すきっかけになりました。来館者やボランティアさんをはじめとする地元の方々との交流は、平塚市博物館の地元に根ざした活動を感じると共に、年齢を越えた関わりを持てる貴重な体験の場として、若い人が博物館との関わりを多く持てば地域活性に繋がるのではないかと感じました。職業としては難しいかもしれませんが、将来、地元に戻元できるような活動を何かしていければと強く思いました。何よりも、こんなに楽しい実習があって良いのかというくらい、笑顔でいれた実習でした。お世話になった皆様に感謝するばかりです。

小出ひかる(酪農学園大学獣医公衆衛生学教室)



展示制作 (ダンボールで戦時中の子どもの体格を作る)